高等学校 令和5年度(2学年用) 教科:家庭科 科目:家庭基礎

科 目: 家庭基礎 単位数: 2 単位 教 科: 家庭科

対象学年組:第 2 学年 1 組~ 7 組 使用教科書: ( 家基707図説家庭基礎 (実教出版)

教科 家庭科

【知識及び技能】

人間の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的に捉え、家族・家庭の意義、家族・家庭と社会との関わりについて理解を深め、生活を主体的に営むために必要な家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて理解しているとともに、それらにかかわる技能を身につけている。

)

【思考力、判断力、表現力

生涯を見通して、家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身につけている。

【学びに向かう力、人間性

様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活を創造し、実践しようと している。

科目 家庭基礎

の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。	家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を養う。	て、地域社会に参画しようとするとともに、自 分や家庭、地域の生活の充実向上を図ろうとす

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
授業オリエンテーション	【指導事項】 ・学習の意義や学習内容 ・学習方法と評価方法 【教材】 教科書, 副教材, プリント等					2
A 単元:  A 単元: 人の一生と家族・家庭が (1) 生涯の生活設計 【知識及び技能】 自せないかりか理解を関われている。現代に、 (1) 生涯の生活設計 自様いいかりのという。 (1) 生涯を担いて、 (1) 生涯を担いないが、 (1) 生涯を担いないが、 (1) 生涯を担いて、 (1) 生涯を担いて、 (1) 生涯を担いて、 (1) 生涯を担いて、 (1) 生涯を担いて、 (1) 生涯を出いて、 (1) 生涯を出いて、 (1) 生涯を出いて、 (1) 生涯を出いて、 (1) 生涯を出いて、 (1) 生活を出いて、 (1) 生活を出いて、 (1) 生活を出いて、 (1) 生活を出いて、 (1) 生活を対し、 (1) 生活	・生涯発達する人生 ・これからの人生をデザインする ・生活を支える労働 ・生活時間から見えてくるもの ・男女共同参画社会をめざして 【教材】 教科書、副教材、プリント等	【知識・技能】 人の一生について、自己と他者、社会との関わりから様々な生き方があることを理解して必要な情報の収集・整理を行い、定を見違こととの関で、生活課題について理解を深めている。 【思考・見づした生活を見述されて、生活との重字判断・表見】との生活について理解を深めている。 【思考・見づした自己の生活について主体的に考え、ライフスタイ間題を見いだ正評のと目題を見がした。 を通り、まり、たことので構想を課題を削し、表現する力を対して、解察したことで課題を解決を記述し、現する力を対けている。 【主体的に学習に取り組む態度】様々などして、学習に取り組む態ないて、課題の性に、学習にして、課題の情に、との構築に向けて、生涯の生活について、課題の情がした。といる。	0	0	0	3
展庭 (2) (2) (2) (2) (3) (4) (4) (4) (5) (5) (6) (6) (6) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	・青年期を生きる ・現代の家族 ・家族・家庭を取り巻く社会環境 の変化や課題 ・家族に関する法律の理念と変化 ・家族に関する法律の理念と変化 ・家族にかかわる法律 「教材」 教科書、副教材、プリント等	【知識・技能】 生涯発達の視点で青年期の課題を理解解しているとともに、家族・家庭の機能と環境のでついるとともに、家族・家庭と社会環境のでついた。家族・家庭生活を会し、大きなとの関わりについた。とのでは、大きないと、大きないきないと、大きないと、大きないと、大きないと、大きないと、大きないと、大きないと、大きないと、大きないと、大きないと、大きないと、大きないと、大きないと、大きないと、大きない、大きないと、大きない、大きない、大きない、大きない、大きない、大きない、大きない、大きない	0	0	0	9

		I		I	l	1
A 単元: (3)子生と保育 「乳分型性性 (3)子性と保育 「乳分型性性 (3)子性と保育 「乳分型性 (3)子性の生性を (3)子性の生性を (3)子性の生性を (3)子性の生性を (3)子性の生性を (4)分型性、 (5)分型性、 (5)分型性、 (6)分型性、 (7)分型性、 (7)分型性、 (8)分上。 (8)分上。	【指導事項】 ・子どもの経達 ・からだ機能の発達 ・がかわの生活で、選動が機能の発達 ・子どもの発達 ・子どもの生活でで、現にな生活 ・子どものとびを考えよう ・我になることを考達と表接 ・子ども ・我になやかに育る法律と制度 【教材】  教科書, 副教材, プリント等	【知識・技能】 乳幼児期の心身の発達と生活、親の役割と保育、外供を取り巻く社会環境、乳の行支援について理解しているとともに、乳幼児けんで、乳幼児がでした。ことをもに、乳幼児ができないで関わるための基礎的な技能を身に付けている。と思考・判断・表現】子供の社会の果たすをとからないで、はなや社会の果たすをとからないでは、とないないでは、とないでは、とないでは、とないでは、とないでは、とないでは、とないでは、とないでは、とないでは、とないでは、とないでは、、まれば、親の代表にないでは、とないでは、とないでは、とないでは、とないでは、とないでは、とないでは、とないでは、、まれば、、まれば、、まれば、、まれば、、まれば、、まれば、、まれば、、まれ	0	0	0	8
A 単元社 (4) 高齢 (4) 高胞 (4) 合素 (4) 高胞 (4) 合素 (4) 合素 (4) 合素 (4) 自解 (	【指導事項】 ・高齢社会に生きる ・高齢者を知る ・高齢者のサポートと介護の心 ・高齢社会を支えるしくみ 【教材】 教科書、副教材、プリント等	【知識・技能】高齢期の心身の特徴、高齢者を取り巻く社会環境、高齢者の尊厳と自立生活の支援や介護について理解しているとともに、生活支援に関する基礎的な技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】高齢者の自立生活を支えるために、家族や地題を可能を対して、ときでは、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般	0	0	0	4
ために実践しようとする。 家庭及 (5) 共生社会と福祉 【知識及びして学生と家族・家庭の生活なり、 「会社で大きな会性である。 「会社で大きな会性である。 「会社で大きな会性である。 「会社で大きな会性である。」 「会社で大きな会性である。」 「会社で大きな会性である。」 「会社で大きな会性である。」 「会社で大きな会性である。」 「会社で大きな会性である。」 「会社で大きな会性である。」 「会社で大きな会性である。」 「会社で大きないた。 「会社で大きないた。 「会社では、一部では、一部である。」 「会社では、一部では、一部である。」 「会社では、一部では、一部である。」 「会社では、一部では、一部である。 「会社では、一部である。」 「会社では、一部である。」 「会社では、一部である。」 「会社では、一部である。」 「会社では、一部である。」 「会社では、一部である。」 「会社では、一部である。」 「会社では、一部では、一部である。」 「会社では、一部では、一部である。」 「会社では、一部では、一部では、一部では、一部では、一部では、一部では、一部では、一部	【指導事項】 ・共に生きるために ・社会保障制度〜公助〜 ・社会の一員としての私たちの役割〜互助・共助〜 【教材】 教科書,副教材,プリント等	【知識・技能】 生涯を通して家族・家庭の生活を支える福祉や社会的支援について理解している。 【思考・判断・表現】 家庭や地域及び社会の一員としての自覚をもって共に支え合って生活することの重要性について問題を見いだして課題を設定されている。 【主体的にして課題を耐いますの大きとと、課題を解決する力を身に付けている。 【主体的に学習側し、おりよい社会の構築に両けて、共生社会と福祉について、課題の解決に主体的に応じり、よりよい社会の構築に向けて、共生社会と福祉について、課題の解したり、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。	0	0	0	2
B 単元:衣食住の生活の自立と設計(1)食生活と健康 【知識及び技能】・ライフステージに応じた栄養の特徴や食品のと食を生活につや家庭慮した食生活につや家な技能を身に付けるとともにで理解しているともにの書きに付けるとともに、食品衛生について応じたおいして質、食品衛生についに応じたおいて変とな技能を身に付けるとともに、目的に応じたおいて変とな技能を身に付けるとともに、目的に付けるとともに、目れて変しているとな技能を身に付ける。	【指導事項】 ・私たちの食生活と健康 ・私たちの食生活と健康 ・五大栄養素 ・炭水化物、脂質、タンパク質、ミネラル、ビタミンの働きと多く 含む食品 ・食品の食品・食品の衝生・食品の衛生・食料自給率と食のグローバル化 ・食事摂取基準 ・食品群別摂取量の目安 ・献立作成 ・調理の基本	【知識・技能】 ・ライフステージに応じた栄養の特徴や食品の栄養的特質、健康や環境に配慮した食生活について理解しているとともに、自己や家族の食生活の計画・管理に必要な技能を身に付けている。 ・おいしさの構成要素や食品の調理上の性質、食品衛生について理解しているとともに、目的に応じた調理に必要な技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】食の安全や食品の調理上の性質、食文化の継承を考慮した献立作成や調理計画、健康や環境に配慮した食生活について問題を別いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・政策に、表現したことは知いて				

食の安全や食品の強重性の性性性性がある。 食文化の機工を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を	教科書,副教材,プリント等	1	0	0	0	16
田里二 大変食性の生活と設計 (2) 衣生な食性の生活と健康 (2) 衣生活と健康 (2) 衣生活と健康 (2) 衣生活と健康 (2) 衣生活と健康 (2) 衣生活と健康 (2) 衣生活と健康 (3) 売売 (2) 売売 (4) 売売 (	【指導事項】 ・人と衣服のかかわり ・健康で安全なな服 ・衣服素材の種能と改善・衣服素材の性能と改善 ・衣生活の計画 ・衣服の管理状と保管 ・持続可能な衣生活をつくる 【教材】 教科書,副教材,プリント等	【知識・技能】・ライフステージや目的に応じた被服の機能と者なステージや目的に応じた被服の機能をと着装になな生活に必要な情報の収集・整理がで挟適なな生活に必要な情報の収集は一ついてで表されば、被服の計画を見いたできるとともともに、被服の計画を見いたが表現】では一次の機能性や中にので理に必要な技能を身に付けている。 【思形の機能性や中について問題を見いだとで表するとして、関節を設定し、解決をを構想しに実基づいて、高速を設定し、解決をを構想を解決して、表するなどして課題を解決に対して、対して、対したがとと協働に表して、表りとして、といっとは、といいなどは、といいなどは、といいであられて、大を生活と健康に決したのは、といいであるととは、な生活と健康に決したがあるととは、まっというに、地域社会にありた。	0	0	0	8
B単元: 衣食住の生活の自立と設計 (3) 住生活と住環境 【知識及び技能】 (3) 住生活と住環境 【知識及び技能】 (7) 大変に応安全いで生活に応安全の特徴、た住生に必要が、適切をを身にで安全では、適切をを身にでいるととも必要が力機能のでは、方式を表した。 著力機能の関連を表現、力等】 (1) は大変になるといる。 著力機能の関連を表現、大変に関連を表現、大変に関連を表現、大変に関連を表現、大変に関連を表現が表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表	【指導事項】 ・人と住まいのかかわり ・平面計画から見た住空間 ・ライフステージと住まいの計画 ・健康に配慮した住まい ・ 持続可能な住まい ・ 持続可能な住まい ・ これからの住まい 【教材】 教科書,副教材,プリント等	【知識・技能】 ライフステージに応じた住生活の特徴,防災などの安全や環境に配慮した住居の機能について 管理に必要な技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】住居と地域社会との関わりについて問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善と表し、をを提拠に基づいて論理的に付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、住生活と住環境について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善ともしたりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。	0	0	0	6
に実践しようとする。 で 境 (1)生活における経済の計画 【知識及びや生活における経済の計画 【知識及びや生活における経済の計画 を大会との関わり、家ま現力等名と で理解する。判断力、表現力等多経で理解する。 【生涯との関わり、表における経済の計画を見いまで、表における経済の計算を見かいで、表現力等のでは、表におけるといる。 「生涯ででは、というでは、というでは、表におけるというでは、表におけるというでは、表におけるというでは、表におけるというでは、表におけるに、表にない、表に、表に、表に、表に、表に、表に、表に、表に、表に、表に、表に、表に、表に、	【指導事項】 ・日々の収入と支出を把握する ・社会と家計の変化 ・長期的な経済計画を立てる ・援助のな経済計画を立てる ・機力を関係を受ける。 ・長期のないでは、 ・長期のないでは、 ・長期のないでは、 ・長期のないでは、 ・長期のないでは、 ・大きないでは、 ・日本の収入と支出を把握する。 ・日本の収入と支出を用する。 ・日本の収入と支出を用する。 ・日本の収入と支出を用する。 ・日本の収入と支出を用する。 ・日本の収入と対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対	【知識・技能】 家計の構造や生活における経済と社会との関わり、家計管理について理解している。 【思考・判断・表現】 画の重要性について問題を見いだして課題を 程涯を見通した生活における経済の管理や計画の重要性について問題を見いだして課題を し、実践を評価改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、生活における経済の計画について、 課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返ってで、 設善したりして、地域社会に参画しようとすると ともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。	0	0	0	3

て単元:持続可能な消費生活・環境(2)消費行動と意思決定【知識及び技能】消費行動と意思決定【知識及が技能】消費者含る方動で表別では一個では一個では一個では一個では一個では一個では一個では一個では一個では一個	【指導事項】 ・契約と主体的な消費行動 ・多様化する販売方法と問題商法 ・消費者をする実施と方法 ・消費者の権利と責任 【教材】 教科書,副教材,プリント等	【知識・技能】 消費者の権利と責任を自覚して行動できるよう消費生活の現状と責題,消費行動における 意思や契約の重要性,消費者保護の仕組みに 切に 収集・整理できる。 【思立し意思決定にて、生活情報を活用し、 適切な消費者として、生活情報を活用し、 適切な消費者として、生活情報を活出 目立立意思決定いて見いだを打動いだを 表現したこと基問題し、実践づる消費にいて見いだを を実践でいる。 長現いたとして、 表現でいる。 ともし、考察したとととも し、考察したととと離極に 表現でいる。 【を表現でいる。 【を表現でいる。 【表現でいる。 「表現で、 「、 「表現で、 「表現で、 「表現で、 「表現で、 「表現で、 「表現で、 「表現で、 「表現で、 「表現で、 「表現で、 「、 、 「表現で、 「、 、 「、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	0	0	0	6
会の構築に向けて、課時、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	【指導事項】 ・持続可能な社会の構築 ・持続可能な社会を目指す取り組み ス 【教材】 教科書,副教材,プリント等	に、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。  【知識・技能】 生活と環境との関わりや持続可能な消費について理解しているとともに、持続可能な消費社会の参 画することの意義について理解している。 【思考・判断・表現】指して主体的に行動では持続である。 「思考・では社会を自心な生活と消費について関題を見いだして課題を設定し、解決策をとして問題を見いだとして課題を記し、対策ととして課題を解決する力を身に付けている。 【主体体的に学習に取り組りよいより、表別で、対策によりを表別で、表別で、対策により、表別で、対策により、表別で、対策により、表別で、対策により、表別で、対策により、表別で、対策により、表別で、対策により、表別では、対策により、表別で、対策により、表別で、対策により、表別で、対策により、表別で、対策により、表別で、表別で、表別で、表別で、表別で、表別で、表別で、表別で、表別で、表別で	0	0	0	3
力を身に付ける。 【学びに向かう力、人間性等】 様々な人々と協働し、よりよい社 会の構築に向けて、持続可能なラ イフスタイルと環境について、課題の解決に主体的に取り組んだ り、振り返って改善したりしとして、 地域社会に参画しようとするとまの 主事由上を図るために実践しよう 定期考査		り返って改善したりして,地域社会に参画しよう よう とするとともに、自分や家庭,地域の生活の 充実向上を図るために実践しようとしてい る。	0	0		1 合計 70